

「来たるべき時に備えて」ほか 講演会開催のお知らせ

人生100年と言われるこの時代、自分の人生の終い方を考えている方も多いと思います。

いずれ来たるべき目を閉じる日に「どのような準備を自分自身で行い、備えるのか」を一緒に考えてみませんか。

日 時 11月10日(月) 13時30分～15時 **場 所** あびら追分クリニック 2階ホール

内 容 ■13時30分～14時15分 「来たるべき時に備えて」

講師：苫小牧東病院緩和ケア認定看護師 澤田 真由美氏

■14時15分～15時 「自分で出来る準備に、もしもシートを活用しませんか！」

講師：安平町地域包括支援センター 社会福祉士 添谷 育美

申込期限 11月5日(水)

申込先・問合せ 安平町地域包括支援センター ☎②7072、あびら追分クリニック ☎⑤2531

.....

ヒグマに注意しましょう

令和7年 秋のヒグマ注意特別期間が11月30日(日)まで延長されました

ヒグマと遭遇しないために

- ・ヒグマの出没情報に注意しましょう。
- ・野山に入る時は複数で行動しましょう。
- ・鈴やラジオなど音のするものを携帯しましょう。
- ・早朝や夕方の入山は控えましょう。
- ・ヒグマの足跡や糞を見つけたら引き返しましょう。
- ・生ゴミは持ち帰りましょう。

※ヒグマの姿や足跡などを見た際は、役場またはお近くの駐在所へご連絡ください。

連絡先 早来駐在所 ☎②2030 追分駐在所 ☎⑤2003 安平駐在所 ☎③2339

遠浅駐在所 ☎②2211 安平町役場（代表） ☎②2511

室蘭地方気象台からのお知らせ

～ 台風から身を守りましょう ～

日本列島に住む私たちにとって、台風は身近な自然災害です。今年の7月15日に、台風第5号が襟裳岬付近に上陸しました。9年ぶりに北海道に台風が上陸したこともあり、テレビや新聞などでも報道されていたのは、記憶に新しいところです。平年ですと、台風は1年間で約25個発生し、そのうち約12個が日本に接近します。北海道への台風の接近数は約2個で本州に比べると少ないですが、強い勢力を保ったまま接近、上陸することもあります。

台風に伴う強い風雨は甚大な被害をもたらす可能性があり、日頃から備えを万全にしておくことが大切です。台風が接近する前に、家の周りを点検し、風で飛ばされそうなものは家の中に入れるか、しっかりと固定しましょう。停電した場合の備えも確認しておきましょう。懐中電灯やモバイルバッテリー、非常食などの非常持ち出し品の準備や避難場所を事前に確認する必要があります。

そして、台風の接近中は、不要不急の外出を控えることが最も重要です。たとえ雨や風が弱まっている時間帯があっても、再び風が吹き荒れる可能性があるため、油断は禁物です。また、台風が通過した後も、すぐに安心しないでください。増水した河川や道路が冠水しているところには近づかないようにしましょう。

台風は自然現象であり、その進路や勢力は常に変化します。最新の気象情報をこまめに確認し、自治体からの避難情報にも注意を払い、早めの行動を心がけましょう。自分の命、そして大切な人の命を守るために、日頃からの備えと適切な行動が何よりも重要です。